

教育部図書館
市民経済部経済観光課

～多摩センターわくわくプロジェクト～
令和5年7月1日、多摩市立中央図書館がオープンします！



© 2023 SANRIO CO., LTD. APPROVAL NO. P150619-1

開発から約40年以上が経過した多摩センターでは、まちのリニューアルが続いています。昨年7月にはパルテノン多摩がリニューアルオープンし、本年7月1日に多摩市立中央図書館がオープンします。また、中央図書館の入り口前のレンガ坂も、オープンに合わせリニューアルしました。

1 多摩市立中央図書館が開館します！

多摩市立図書館が開館してから50年を迎える記念の年である令和5年7月1日（土）、多摩中央公園内に、多摩市立中央図書館が開館します。当日はオープニング式典を午前9時20分から11時まで行います。

2 中央図書館開館記念イベントを実施します！

(1) オープニング当日イベント

オープニング当日は、関係者向けの開館記念式典や一般向けのテープカットセレモニーを行うほか、事前申し込み制の講演会、ハローキティの館内グリーティング、謎解きゲーム「ダレニモヨマレナイ本」、地域・大学との連携企画などを開催します。

(ア) オープニング式典

＜第一部＞開館記念式典（関係者向け）

時間 午前9時20分～10時（予定）

場所 中央図書館2階 ラーニングコモンズ

内容 関係者挨拶、ミニコンサート（落合中学校吹奏楽部）、（終了後、希望者は内覧
10時～10時40分）

- ＜第二部＞テープカットセレモニー（一般向け・レンガ坂面）
 時間 午前10時40分～11時（予定）
 場所 中央図書館1階レンガ坂側 入口。雨天時は中止。
 内容 ミニコンサート（落合中学校吹奏楽部）、市長挨拶、テープカット
 ※テープカットにはハローキティも登場します。ハローキティは当日複数回に渡って館内グリーティングを行います。

（イ）当日イベント

＜ハローキティ謎ときゲーム『ダレニモヨマレナイ本』＞（～9月30日まで）

中央図書館と多摩センター周辺を舞台にしたハローキティお散歩型謎ときゲーム、『ダレニモヨマレナイ本』に挑戦しよう！

謎解きに成功した先着1,000名様には、ノベルティをプレゼント

（参加にはスマートフォンが必要です）

詳細は多摩市ホームページから



⇒

＜市民協働企画・地域連携企画＞

①みんなの声落書き（～7月31日まで）

館内に落書きボードを設置します。好きな本や図書館でやりたいことなど、自由にメッセージを書こう。

②丸善書店員による書籍展示（～7月31日まで）

テーマ：「旅のおともに」

新しい中央図書館のオープンに合わせ、多摩センターの図書館と本屋が本をテーマに初対談した「丘のまち対談企画「図書館長×丸善店長」」。この対談から生まれた企画第1弾連携展示を行っています。

③ディゼルPR大作戦オープニングイベント「THE DAY」

多摩市で生まれたアイドル「ディゼル」が中央図書館のオープニングを盛り上げます。

10:30 ～ PR 隊結成式後、チラシ配布や写真撮影（パルテノン大通り）

11:30 ～ 12:30 PR 用写真撮影会（多摩市立中央図書館付近）

13:30 ～ ディゼルライブ（三角広場）

＜大学連携イベント＞

①バルーンアートワークショップ（7月1・2日）

②みんなで折ろう～季節を感じる折り紙遊び（七夕編）（7月2日）

③本の企画展示×おはなし会「戦争と平和～ともに生きる～」（7月1日）

（2）みんなのイベントアイデア×中央図書館！ ※詳細はチラシを参照

中央図書館の開館記念イベントとして市民協働でのイベントを7月から8月にかけて実施します。令和4年12月6日から令和5年1月4日にかけて図書館でやってみたいイベントアイデアを市民の皆さまから募集し、多くの応募をいただきました。アイデアを出された市民の方と一緒にイベントを開催していきます。

(3) 来館記念として、「木のしおり」をプレゼント！開館記念グッズも販売します！

「みどりの記憶をつなぐプロジェクト」の一環として中央図書館整備の伐採木から制作した「木のしおり」を配布します。また、記念グッズとしてエコバック限定200枚(価格440円)を中央図書館で販売します。



エコバック

(4) 開館後も記念企画を行っていきます。**<ハローキティと絵本を読もう>**

おしゃべり上手なお姉さんが読んでくれるおはなしをハローキティと一緒に楽しもう！

日時：8月1日(火)、9月1日(金)、10月1日(日) 各午前11時・午後1時・3時

場所：中央図書館2階活動室1

対象：未就学児 各25組(応募者多数の場合は抽選)

申込：7月18日(火)までに、専用フォームより申込

**<ハローキティとSDGsを学ぼう>**

サンリオピューロランドプロデュースSDGsスクール。ハローキティとSDGsを学ぼう！

日時：8月21日(月) 午前10時・午後1時

場所：中央図書館2階活動室1

対象：中学1～3年生 30人(応募者多数の場合は抽選)

申込：8月7日(月)までに、専用フォームより申込

**3 今後の多摩センターわくわくプロジェクトの動き****(1) 多摩センターわくわくプロジェクトとは**

市では、令和4年に定めた「行動指針(令和4年度～令和6年度)～多摩センターのこれからのあゆみ方～」に基づき、多摩センターのリニューアルやこれからのまちのありたい姿と行政施策など、まち全体の検討を一体的に進める動きを「多摩センターわくわくプロジェクト」と称し、本年度より発信しています。

昨年度は、活動成果を「多摩センターのまちづかい」としてまとめ、新たな機能を備えた中央図書館やリニューアルしたレンガ坂のつかい方をはじめ、多摩センターの「まちづかい」を活性化していくことにより、多摩センターのまちのありたい姿(ビジョン)を描いていきます。

(2) 令和5年度の主な動き

令和5年度は、「暮らしやすい街並み(維持・継続)」と「多様なやりたいを活性化させる(付加価値)」の視点から、「つかう」側を「つくる」側につなぎ、お互いが共感できるまちのデザインを具体的に検討していきます。

(ア) 「ひとつづくり」へのまちづかい

「多摩センターのまちづかい」の方向性に基づき、まちづかいを主体的に「やりたい」という参加・参画を増やしていく“場”づくりを行っていきます。小プロジェクト(パイロットプロジェクト)の実現等を進めながら、「やりたい」を言いやすいリアルな場や潜在的な「やりたい」を顕在化させるために参考となる事例を積み重ね、一覧化していくなど、「やりたい」の声をあげるひとつづくりを進めていきます。

(イ) 「まちづくり」へのまちづかい

多摩センター地区における具体的なハード整備や道路空間を利活用する制度を令和7年度以降に着手していくことを目指し、今年度は市民ワークショップやレンガ坂、パルテノン大通りでの実証実験などを通してまちづくり方針等を策定していく予定です。

(ウ) 地域での実証実験「助け合いDX「ヒーロー」を活用した地域課題解決ツール」

スマートシティを推進する東京都と令和4年度末に、多摩市も協力のもと、多摩テクノロジー万博「タマテク」が開催されました。東京都が進めるプロジェクトでは、地域課題解決の一つの手段としてデジタルツールを地域で実証していくことを推進しています。新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、今後、多摩センターの四季のイベントの実施も本格化が見込まれています。一緒につくり、仲間あつめ、コミュニティ形成に向け、多摩センター地区連絡協議会と連携して、助け合いDX「ヒーロー」を活用した地域課題解決ツールの実証実験を7月より行います。まずは、ブラウザページ (<https://tamapo.herodx.jp/>) をオープンし、企画実施や機能追加を行いながら、ボランティア等のインセンティブを活用した地域循環を推進する協力店舗を募ります。

問い合わせ

教育部図書館

電話：042（373）3030

市民経済部経済観光課

電話：042（338）6830